

2) 試験結果

記号	最大荷重	結果
A-1	3.99 t f	座面の陥没によるボルトの変形
A-2	3.96 t f	同上
B	8.87 t f	パイプ中央部の変形（座屈）
C	2.66 t f	鋼板（底板）溶接部の破壊

注1. 記号Aのボルト首下とナット上面間の距離は50 mmであり、
供試体底板上面から上蓋上面までの高さは約200 mmである。
2. 試験室温度28℃

- (イ) A-1・2は上部からの載荷重・衝撃強さによる、ボルトの座屈を試験したものの。
- (ロ) Bは支持脚の上部からの載荷重による座屈を試験したものの。
- (ハ) Cはフローリング・ボード等仕上張り迄完了し将来温度差・湿度差により仕上材があれば、その変化を起し・上部に引張られた時の支持脚及下部ボルト（アンカーボルトと共通）の強度試験を行ったもの。

3. 耐久性能（鉛直載荷試験データ・社内基準は360kg/m²）

① ハードウッド+ 脳天ビス留め工法

束型 支持台H=250mm・調整ボルト見えしろ75mm
目地5mm 脳天ビス工法 根太@450 W根太平
セラガンバツ t20 x w90
※ 360kg 500kg は重錘 それ以降は油圧ジャッキにて検査

荷重	A点	B点	C点	D点
360kgf	2.05	0.13	1.88	0.70
500kgf	2.99	0.16	2.67	1.33
1000kgf	6.55	0.41	5.86	2.24
1100kgf	7.68	0.47	6.86	2.50
1200kgf	8.55	0.52	7.70	2.68
1300kgf	9.61	0.58	8.60	2.92
1400kgf	10.65	0.63	9.42	3.13
1500kgf	11.64	0.69	10.23	3.33

単位はmm

2000kgf まで荷重したが破壊箇所は見受けられなかった。

② 再生木材+ ノンビス工法

束型 支持台H=250mm・調整ボルト見えしろ75mm
目地5mm ノンビス工法 根太@450 W根太平
積水リファーレ t25 x w145
※ 360kg 500kg は重錘 それ以降は油圧ジャッキにて検査

荷重	A点	B点	C点	D点
360kgf	2.08	0.18	1.92	0.70
500kgf	3.10	0.25	2.80	1.30
1000kgf	6.65	0.42	5.99	2.14
1100kgf	7.89	0.50	6.88	2.37
1200kgf	9.12	0.54	7.92	2.60
1300kgf	10.03	0.61	8.95	2.85
1400kgf	11.69	0.66	10.05	3.05
1500kgf	12.98	0.71	11.15	3.26

単位はmm

2000kgf まで荷重したが破壊箇所は見受けられなかった。

※（A点載荷中央、B点支持台近傍、C点根太中央、D点大引中央）